

# サステナビリティ経営

当社グループは事業を通じた環境・社会・ガバナンス(ESG)に取り組むサステナビリティ経営を推進しています。  
当社グループの取り組み内容を一部ご紹介いたします。

## 防潮林再生に向けた海岸緑化活動の実施

2025年6月、当社グループ役員・社員総勢18名が、(公社)国土緑化推進機構と連携した釣ヶ先海岸(千葉県長生郡)の防潮林再生のための海岸緑化活動を実施しました。本活動は「豊かな未来積立金<sup>※</sup>」制度を活用し、2011年に発生した東日本大震災による津波で甚大な被害にあった海岸防潮林の整備を目的としています。当日は、社長の中村をはじめ参加者が一丸となり、下草刈り作業に励みました。



海岸緑化活動に参加した中村社長と当社グループ社員

※ 豊かな未来積立金：決算期ごとに当期純利益から年間配当額を差し引いた金額の1%を積み立て、当社グループの経営理念・中長期ビジョン実現を目指した寄付や協賛、および地震や自然災害支援を実施する制度

## 「自然関連財務情報開示タスクフォース(TNFD)」への取り組み

2025年4月、当社グループは「自然関連財務情報開示タスクフォース(TNFD)」の理念に賛同し、その活動を支援するTNFDフォーラムに参画しました。当社の事業活動と生物多様性との関連性を適切に把握・評価するため、TNFDが推奨するLEAPアプローチに基づく分析を行い、段階的に情報開示を進めています。詳細は統合報告書2025をご覧ください。



※ TNFD：企業が自然資本への依存・影響を評価し、開示するための国際的枠組み  
※ LEAPアプローチ：自然との接点を「発見→診断→評価→準備」の4ステップで体系的に分析する手法

🔍 統合報告書2025：[https://www.r-lease.co.jp/sustainability/integrated\\_report/](https://www.r-lease.co.jp/sustainability/integrated_report/)